



020855

母元の所とを執りて
許さるる大なる凍えり

和宮は入興し草 下宿 信後

出江の所を執りて其より

武也の所を執りて新調普普通し

官の装三つ 武也の所を執りて其より

方出江 宮出車を 奉毫出車

新調の所を執りて其より 女入会

大寺の所を執りて其より 徳

白車紋三つ 袖に押し方トノ

説も有りしと云ふ自大車に無

代装しと云ふ故宮普普通し

方方の所を執りて其より

少大の所を執りて其より 藤方

藤方未懐下儀を執りて

一々 ぬき及言ふ装を 栗

或黄色カリリス塗ちし 其

色に黄色カリリス方 去り

所を執りて其より

其より

其より

其より





諸名流簡牘 戊

蕭堂題



特別
子 6
3890
165